



大阪市立 新巽中学校

校長名 北 恵
 所在地 〒544-0015 大阪市生野区巽南4-2-53
 電話 06-6793-7415 FAX 06-6793-4178
 URL <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j672488>



教育目標

「自己を磨き続け、他者と関わり、共に持続可能な社会を探究する人の育成」

重点目標

1. 豊かな心と健康な体の育成
2. 主体的・対話的で深い学びの創造
3. 安全で安心な学校生活

標準服

有
 ※男女共に「A」・「B」
 選択可



令和4年度全国学力・学習状況調査

● 平均正答率 (%)

国語	数学	理科
65	52	45

結果概要

<国語> 全国と比較して、「読むこと」「書くこと」の領域において、上回る結果となっている。しかし、「話すこと・聞くこと」の領域に課題がある。また、「知識分野」の文法に弱点がある。文章への読解は成果があったが、基礎的な文法知識の再確認が必要である。

<数学> 全国と比較して、「データの活用」の領域において、正答率が高かったが、「数と式」「図形」の領域において課題がある。文章を式で表現することや計算方法の再確認が必要である。
 <理科> 全国と比較して、どの領域も上回ることはなかった。しかし、「エネルギー」を柱とする領域において、ポイントが最も近い結果となっていた。逆に「生命」を柱とする領域は、最もポイントが離れた結果となった。評価の観点から思判表の観点は平均に近かったが、知識・技能は離れていた。この部分の強化をする必要がある。

令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査

● 種目別平均値 ※持久走と20mシャトルランのうち、20mシャトルランを選択して実施した。

性別	握力 (kg)	上体起こし (回数)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (回)	持久走 (秒)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ボール投げ (m)	体力合計点
男子	27.33	25.11	43.94	51.77	-	61.77	8.30	188.69	19.94	37.32
女子	23.38	22.30	46.22	42.81	-	49.04	9.47	172.00	12.19	43.88

結果概要

- ・種目によってグループごとに作戦や戦法を話し合ったり、ペア学習で教えあったりする場面を増やし、課題解決に向けて主体的に取り組む学習を進めた。
- ・新体力テストの結果を参考に自らの課題を見つけ、記録の向上を目指した。
- ・保健の授業では、「運動やスポーツの多様性」「運動やスポーツが心身の発達に与える効果と安全」「文化としてのスポーツの意義」をそれぞれの学年で学習し、生涯スポーツにつなげた。

【次年度末に向けての取り組み】

・引き続きグループでのディスカッションやペア学習等を通じて、意見を出し合い、また、励ましあいながら記録や試合に向けてチャレンジし、生徒が能動的に取り組む授業展開を進めるとともに、自分の体力に関心を持ち自発的に体育やスポーツに取り組む意識を養う。さらに個々の能力や技能の向上を図るために、教師からのアドバイスに加え、生徒同士の教え合いの機会を増やし、運動が苦手な生徒に対しても達成感や充実感が味わえるようなフィードバックの方法を考える。

卒業後の進路

過去3年間で進学者数の多い学校を、国公立・私立等別に五十音順に記載しています。学校名の後ろに過去3年間の進学者数の累計を記載しています。

● 過去3年間の卒業生数

令和4年度	81	令和3年度	79	令和2年度	58
-------	----	-------	----	-------	----

【国公立】

旭 芦間 阿倍野 (2) 生野 (4) 今宮工科 大阪府教育センター附属 (5) 大阪わかば (勝山・桃谷) (10) 大塚 (2) 大手前 (2) 高津 (5) 港南造形 (2) 清水谷 (2) 住吉 (3) 成城 天王寺 花園 (3) 阪南 (5) 東住吉 東住吉総合 (7) 布施北 (2) 布施工科 (2) 松原 港 (4) 守口東 八尾 (3) 八尾北 (3) 八尾翠翔 夕陽丘 (5) 東住吉 (共生推進教室) たまがわ高等支援 生野工業 泉尾工業 扇町総合 大阪ビジネスフロンティア (2) 工芸 桜宮 住吉商業 西 汎愛 (2) 東都島工業 (2)

【私立および大阪府外校など】

アナン学園 (2) あべの翔学 (5) 上宮 (5) 追手門学院大手前 (3) 大阪借星学園 (4) 大阪学院大学 (2) 大阪学芸 (9) 大阪暁光 大阪産業大学附属 (3) 大阪商業大学 (10) 大阪女学院 大阪信愛学院 大阪つくば開成 大阪電気通信大学 大阪夕陽丘学園 (5) 大阪緑涼 香ヶ丘リパルテ 関西大学高等部 近畿大学附属 (2) 金蘭会 興國 (7) 金光藤蔭 (5) 四天王寺 樟蔭 (2) 常翔学園 城南学園 昇陽 清風 太成学院大学 長尾谷 浪速 (3) 初芝立命館 阪南大学 (7) 東大阪大学敬愛 プール学院 (3) 明浄学院 (3) 桃山学院 (4) ルネサンス大阪 (3) 高川学園 (3) 石見智翠館 西大和学園 生光学園 天理 (I部) 屋久島おおぞら (3) 札幌山の手 東北生活文化大学 尾道 松山聖陵

校長先生のメッセージ

本校で自慢できるものを3つ紹介します。

1つ目は、野球部、サッカー部、ラグビー部、ソフトテニス部が同時に活動できるぐらい、運動場が広いこと。

2つ目は、将来「社会で求められる力」「社会に貢献できる人間」の育成を目指してSDGsの取り組みやICT教育などを積極的に進めており、結果として学力の向上にもつながっていること。

3つ目は、一人ひとりの生徒の能力を伸ばすことを目的として全教職員が力を結集し合えること。

新巽中学校は、今後とも、生徒・教職員がともに生き生きと活動できる教育の場を目指すとともに、保護者・地域の皆様から信頼と満足を得られるよう、努力を積み重ねてまいります。

運営に関する計画

● 計画のエッセンス

- ① 生徒が安全で安心できる学校生活を営むことができるよう、いじめ等に関する相談機能の充実や保健衛生面における指導の徹底を図る。
- ② 豊かな心や社会に貢献する態度等を身に着けるため、通常の学習をはじめ、さまざまな教育活動において生徒が主体的かつ共同的に取り組む姿勢を大切にす。

● 中期目標、年度目標等

【安全・安心な教育の推進】

- 令和4年度～令和7年度の校内調査において、学校で認知したいじめについて、解消した割合を毎年100%にする。(令和4年度 100%(13/13))
- 令和7年度全国学力・学習状況調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える生徒の割合を80%以上にす。 (令和4年度 68.3%)

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和7年度における校内アンケートで「授業が分かりやすい」と答える生徒の割合を70%以上にす。 (令和3年度 64%)(令和4年度 65%)
- 令和7年度における校内アンケートで「授業内容・方法を工夫している」と答える生徒の割合を80%以上にす。 (令和3年度 74%)(令和4年度 74.6%)

【学びを支える教育環境の充実】

- 令和7年度までにタブレット端末を活用してプレゼンテーション・学習発表等を取り入れた授業を実施する教科を100%にする。(令和4年度 94.7%)
- 「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間に関する基準1を満たす教員の割合を70%以上にす。(令和4年度 21.43%)

「特色ある学習活動」および「家庭・地域等との連携」

特色ある学習活動

● 非認知能力を含む資質能力を育む取り組み

48期生(現中学2年生)は1年生後期から取り組んでいる『ゲームは学びのツールになるのか』という問いに対して取り組んできました。その同じ時期に南海電鉄さんから泉佐野市にある『eスタジアム泉佐野』利用の依頼があり、『eスタジアム泉佐野』へ校外学習を行うことになりました。自分たちが探究してきたことを『eスタジアム泉佐野』で発表してきました。

校外学習の経験を活かして、校内でe-Sports大会を実施することができました。校外学習を通じて、「校内e-Sports大会を実施する」という前例をつくることができたと感じています。中でもプレの失敗を活かしたところに成長を感じました。また、翌日の新聞には取り組みの掲載をしていただきました。



家庭・地域等との連携

● 防災教育

年2回の避難訓練では、生野消防署と連携し、地震から火災を想定した訓練を行っている。また、地震から津波を想定した避難訓練では、生野区役所防災担当の方に来ていただき、避難訓練を行っている。避難後、学校長と生野区役所の防災担当の方から自然災害に備えておくことの重要性、災害時に中学生に求められることについてお話をいただいた。また、学校外で災害にあった時に避難ができるように地域ごとに集合し、一時避難場所や一緒に避難するメンバーの確認を行った。自然災害はいつ起こるかわからないもので、災害時において、中学生の役割は大きいものなので、自分の身を第一に守りながら、災害時に中学生としてできる活動を身につけていきたい。

